

速 報

各関係機関の長 殿

福岡県病害虫防除所長

平成15年度病害虫発生予察速報第2号について

このことについて、以下のとおり送付します。

平成15年度病害虫発生予察速報第2号

- 1 対象作物 野菜・花き類
- 2 病害虫名 ハスモンヨトウ
- 3 発生状況

九州北部地方が6月9日頃に入梅した後、梅雨前線の北上や6月19日の台風で飛来し、フェロモントラップでの誘殺虫数が急増している。

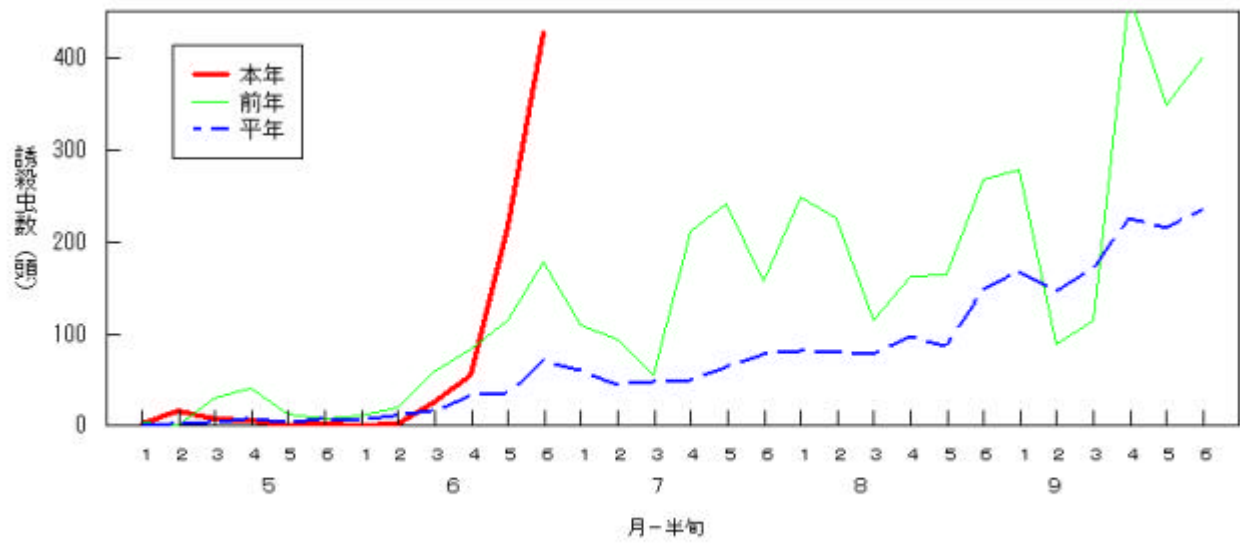
今後、野菜や花き類に被害が発生する恐れがあるので、卵塊やふ化直後の幼虫発生に注意する。

筑紫野市におけるフェロモントラップの誘殺虫数

	本年	平年	前年
6月1半旬	0	6	11
2半旬	3	11	20
3半旬	26	17	59
4半旬	56	33	84
5半旬	217	36	116
6半旬	428	71	179

4 防除上注意すべき事項

- (1) ふ化直後の1令幼虫は集団となって葉を食害し、その後周囲に分散するので、初期食害の発生に注意し、卵塊やふ化直後の1令幼虫は見つけしだい捕殺する。
- (2) 老齢幼虫は薬剤の殺虫効果が低いので、早期発見に努め、若齢幼虫期に防除を徹底する。
- (3) ナス、トマト等の果菜類では、葉以外にも花蕾や果実を食害する場合がありますので注意する。
- (4) ほ場周辺の雑草は増殖源になるので、除草を徹底する。
- (5) 防除薬剤については、野菜及び花き花木の各病害虫防除基準を参照する



ハスモンヨトウのフェロモントラップによる誘殺虫数の推移（筑紫野市）